

会 報

平成24年1月16日

てんりゅう

**負けるな東日本！
がんばろう日本！**



「新東名高速道路」

平成24年初夏の開通を目指し着々と工事が進んでいます。
中央の写真は、工事中的「新東名高速道路」浜松いなさJCTの高架橋及び当道路
に接続する三遠南信自動車道、左下の写真は、都田川にかかる都田川橋です。
(H.23.8.5、(社)天竜建設業協会主催「親子現場見学会」で撮影)

会報てんりゅう 第102号

(社)天竜建設業協会 浜松市天竜区二俣町鹿島491-5 ☎(053) 926-1562
編集・発行 広報委員会 題字 長谷川智彦 FAX (053) 925-6468
電子メールアドレス tenryu@aqua.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.tenkenkyo.net/>

謹賀新年

会長 長谷川智彦



モンゴル国

静岡県公式訪問団

視察を終えて

その二



(社)天竜建設業協会
会 長
長谷川 智彦

モンゴルでは草原のため雨水は大地に浸み込んでいくと考えられているので排水機能が遅れています。ウランバートルの道路も舗装状態が悪く、降雨で頻繁に浸水し

ます。近年の車の増加により激しい交通渋滞が発生し、信号がほとんど無いので道路を横断するのはとても危険でした。電力は火力発電に依存しているため大気汚染がひどく、日本に対策を切望していました。その火力発電所はロシア統治時代のかかり老朽化した設備を使っている日本製のODA（政府開発援助）とJICA（国際協力機構）の技術供与により改良、補修が行われていました。火力発電所から各戸へ導水管を敷き温水を配水しているので厳しい冬でも暖かく過ごすことができます。

モンゴルでは、新法の制定により5年前から外国企業の参入が規制緩和されました。住宅販売では外国企業に政府が買い取り販売する契約があり、社会資本整備に関する政



▲ウランバートルの交通

府保証もあります。建築ブッシュですが、建築資材の製造が国内では少なく、中国などからの輸入に頼っているのが現状です。モンゴル建築協会と当協会にてエンジニアの育成や住宅の耐震調査、労働安全などの技術支援について覚書による提携が提案されましたが、持ち帰り検討することになりました。建築協会には会員が200社あり合弁会社を設立するならば責任を持つて紹介することでした。また、建築資材の展示会などが静岡県内であれば是非訪問したいとのことでしたので機会があれば当

協会に対応する旨を伝えました。また、道路・運輸・建設・都市計画大臣は、日本への石炭の輸送ルートの開拓とともにドルノゴビ県に計画中の火力発電所に対する技術協力、モンゴル国での社会資本整備への技術支援・協力を要請しました。日本に対して、ODAで援助してくれたとのよいイメージを持っています。すぐ提携しない様子をどうやら慎重で対外志向の意欲がないと見られているようでした。

モンゴルは人口274万人のうち35歳以下が70%と若く、諸外国に留学し語学も堪能で優秀な人材が多数います。また、女性の活躍もめざましく、私たちを案内してくれた女性ガイドのトゥブシンガヤさん（写真）は国際海洋高校（菊川市）に留学経験があり、現在はモンゴル国立大学（日本の東京大学に相当）で生物工学を学ぶ優秀な学生です。彼女のように親家で日本語を理解し



▲ガイドのトゥブシンガヤさん

ている人も1万2000人ほどいるといわれています。建築ラッシュということもあり高所からの墜落事故など災害が多発しているそうです。その点、日本の技術、品質、安全管理に大きな信頼感を寄せており提携を望む大きな要因となっています。優秀な人材は取り合いになっており、労働者の確保も他国によるところが大きい。自国に資金がなく資源開発が頼みの綱です。首都以上に地方は開発が遅れており、社会資本の整備の重要性は非常に大きく、モンゴル国における建設業の将来は明るいです。皆さんも是非一度訪れてみて下さい。

(完)



▲自然の造形



バレーボール

T・H

先日、家族と一緒にW杯バレーの試合をテレビで見ていると、長女が私に向かって、「私、バレーボールをやってみたい!」と言い出しました。私と妻は急に言われたので、一瞬目が点になってしまいました。

すると娘は立ち上がって、腕を大きく上げ下げしたり、ジャンプしながら「私、これやってみたい!」と言うのです。私は、動作をする娘に「それは、アタックと言って背が高くないとだめだよ、レシーブがトスを上げる方じゃないの!」とバレーボールの経験のない私が、適当なことを言ってしまうました。

娘は、翌日になってもバレーボールへの熱意が消えていなかったもので、知人の紹介でバレーボールのクラブを見学させてもらいました。

体育館に入ると、クラブの子供達が大きな声を出し真剣な表情でボールに向かい、練習している姿

がとても印象的でした。

クラブのメンバーは小学生が主で、練習相手はクラブの卒業生と大人の混成チームです。

娘が真剣な顔で見学していると、高校の女生徒がボールをもって娘に話しかけ、バレーボールを教えてくださいました。娘は長女ということもあり、お姉さんに教えてもらうことがとてもうれしかったようです。

娘は私と同様に、もう少し遊びながら楽しくやっているものだと思っていたそうです。娘はまだ小学4年生、体は小さく、細い腕や手足、親としてはとても心配ですが、娘がバレーボールをやる気があるのであれば、陰ながら応援、協力していきたいと思っています。

「娘よ、頑張れ!応援しているよ!」

かんとくさん



河合 正博

天竜土木整備事務所春野土木グループに配属され5ヶ月が過ぎました。

この夏は大雨や台風などで土砂崩れや倒木など大きな被害があちこちで多くあり、その被災現場ではいまだに爪痕が残っているところがあります。しかし、春野は自然が豊かでとても美しいところです。

私が春野で特に気に入っているのは、夜空が澄んでいて、とてもきれいなところです。この時季は日が暮れるのも早く、午後5時ごろになると日もとっぷりと暮れ、星がキラキラ輝い



ています。仕事が終わって夜空を見上げると二日の疲れが癒される思いがあります。このところ木星がうお座の近くでとても明るく見えます。冬は二等星が他の季節より多く見られます。

これから冬、また凍結などいろいろあると思います。自分の仕事もまだまだ慣れないことが多く、業務に追われる毎日ですが、この自然あふれる春野の地域で、自分なりにがんばっていききたいと思っています。

建設ギャラリー

工 事 名 称 平成22年度 横山東県単急傾斜地崩壊対策工事（擁壁工）

工 事 場 所 浜松市天竜区横山町地内

発 注 者 静岡県浜松土木事務所

施 工 業 者 龍川建設株式会社

工 事 概 要 もたれ式擁壁工 H=7.39m L=15.7m

法面緑化工 A=70m²簡易法枠工（H=150）A=91m²枠内モルタル吹付工A=51m²

完 成



H23.6.6(月) 法面崩落状況



H23.6.15(水) 法面工完了



土工事の施工中、切取法面の途中からの湧水により法面の崩壊が生じた。早急に法面業者に現地調査・検討書の作成を依頼し検討書を基に監督員との協議を行った。翌日には方向付けが示され法面対策を進めた。発注者側の素早い対応が地山の表層崩壊を拡大させることなく安定した法面を構築できた。

こうした事象に常に対応できるように、自社の機動力だけでなく協力法面業者との連携を常に準備しておくことは山間地の施工に携わるものには大切な要件であると改めて認識させられた工事であった。

明日に 向かって



けんたいきよう

独立行政法人 労働者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部

建退共への加入のおすすめ

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

- 18万建設事業所が加入、287万人の建設現場の就業者が退職金支給対象となっています。
- これまでに累計で203万件、1兆3千9百億円の退職金をお支払いしています。 (平成23年6月末現在)

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与！

特
長

- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
- ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
- ◎掛金は全額非課税
(損金または必要経費に算入できます)
- ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価
- ◎国からの財政上の支援
(国の助成により掛金の一部が免除)

こ
ん
な
に
有
利

掛金納付年数	掛金総額	退職金額
40年	312万円	563万円
35年	273万円	461万円
30年	234万円	372万円
25年	195万円	293万円
20年	156万円	221万円
15年	117万円	155万円
10年	78万円	94万円

- 加入できる事業主
建設業を営む事業主

- 対象となる労働者
建設業の現場で働く方

- 掛金は一日310円
(加入労働者ひとり)

独立行政法人労働者退職金共済機構
建退共 静岡県支部
〒420-0857静岡市葵区御幸町9-9 TEL054-255-6846

独立行政法人労働者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部
〒105-0011東京都港区芝公園1-7-6 TEL03-5400-4316

建退共

検索

My Family

『マイファミリー』



(株) 松下建設 松下進介

我が家は七人家族です。三人の子供、長男（六歳）長女（四歳）次男（三歳）と、私達夫婦と父と母です。長男の侑雅は、最近少年野球チームに入り、小さな体で生懸命頑張っています。将来の夢は、プロ野球選手だそうです。長女の莉子は、今年から幼稚園に行き始めましたが、男の子のようにとっても活発です。大好きなピアノも、最近習い始めたばかりで張りきっています。次男の歩叶は、とても気が小さくて、いつも泣いて（泣かされて）います。ダンブやコンボがとても好きです。

兄弟喧嘩が絶えませんが、誰か一人でも元気がないと、お互いに心配しあうとても仲の良い三人です。これからは、今のこの優しい気持ち忘れずに育つてほしいと思っています。休日には、始めたばかりの長男の野球に付き合つて、キャッチボールをしたり、家族旅行に連れて行ったりと、忙しい日々を送っています。三人の子供の成長を見守りながら、笑顔の絶えない家族でいられたらいいなと思います。



▲水没した各戸を示した掲示板



◀平成23年11月設置された石灯籠

水窪ダムに電源神社があります。ダム建設の際に諸久頭・小又村・瀬戸尻・途中村の四部落が水没しました。水没家屋は三十三戸、移住者は百五十五人でした。水没のため四部落の神社は一箇所に集められ昭和四十四年に栃生会を発足させ三年に度湖畔の神社で祭りを開催し故郷を偲んでいます。平成二十三年十一月十二日に新しく神社境内に左右対の石灯籠が設置されました。

磐田信用金庫
佐久間支店

杉野 桃加さん

皆様には日頃から「いwashin」をご利用いただきありがとうございます。

私は今年度入庫し、佐久間支

店に配属となりました。まだ緊張や不安も多く、失敗もしてしましますが、少しずつ業務を覚えることもでき、職場の先輩やお客様に助けられながら毎日業務に励んでおります。社会人一年生の私にとっては、研修や勉強会だけでなく職場の仲間、お客様と接することから多くのことが学べます。多くのことを吸収して自分を成長させ、地元の皆様に信頼され、お役に立てるように努力してまいります。

今は、私にもできる明るい挨拶と笑顔で、お客様をお迎えすることを大切にして、今後も努力していきたいです。
ご来店をお待ちしています。



お宝発見

シリーズ第14回 栃生会の思い出の掲示板と神社

（有）飯島建設

飯島 雄一

水窪ダムに電源神社があります。

ダム建設の際に諸久頭・小又村・瀬戸尻・途中村の四部落が水没しました。

水没家屋は三十三戸、移住者は百五十五人でした。

水没のため四部落の神社は一箇所に集められ昭和四十四年に栃生会を発足させ三年に度湖畔の神社で祭りを開催し故郷を偲んでいます。

平成二十三年十一月十二日に新しく神社境内に左右対の石灯籠が設置されました。